

自然体験イベント事故情報

事故名	手首のかぶれ	被災者	年齢 60歳代	性別 男性
事故状況	発生日時 平成 29 年 3 月 19 日 (日) 午後 9 時以降			
	発生場所 公園・ 里山 ・海・川・溪谷・その他 ()			
	<p>事故状況 (何をして、どのように、どうなった)</p> <p>・炭焼小屋付近の笹藪の下草刈りか、前日の毎木調査をしたところで、森作りのための間伐作業中に漆の木、もしくわ、かぶれる木に触れたと考える。</p>			
事故処置	<p>誰が、どのように処置</p> <p>・19日の里山講習の終了時点ではかゆみについて自覚をしていなかった。自宅に帰り風呂に入った時に、少しかゆみ、を感じた。自宅にある湿疹用リンデロン軟膏を塗る。20日は休日で自宅の薬を塗る。21日にかゆみ、腫れ、ぶつぶつの症状が取れないため、皮ふ科クリニックで受診をする。かぶれの症状に対しての内服と塗り薬を処方された。</p>			
	<p>ケガの部位・症状</p> <p>右手首のかぶれ</p>			
	<p>推定原因と再発防止策は (分かる範囲で記入下さい)</p> <p>里山講座の作業前に虫、かぶれについて正しい作業服装についての説明があり、長袖の作業服、手袋の着用して作業をしていた。</p> <p>再発防止対策 手首のカバーのため腕カバーの着用。</p>			
総務部コメント	<p>○上記推定原因と再発防止策に記載のとおり、肌の露出を避けること。</p> <p>○作業の中で、軍手と袖口が露出することは無かったのか？</p>			